

Netcape - [Koudai2: HOMEPAGE]

場所: http://www.miconet.or.jp/koudai2/

みつけよう未・来・色
みつめよう自・分・色

Welcome to the INTERNET

<沿革>

私達の母校八戸工業大学第二高等学校は、昭和48年1月、八戸電波工業高等学校普通科を大開校舎として分離し、昭和50年1月、八戸工業大学第二高等学校と改称、独立し、初代校長として根城正一郎先生が赴任され、現在は、2代目校長山田静先生のご指導の下、21世紀に向けての教育が行われています。

本会は、昭和51年3月8日第1回卒業式と同時に同窓会発足式を行い、同年8月14日八戸パークホテルで第1回同窓会を開催し、初代会長に中屋敷貴史氏が、又昭和61年8月に田中 泉氏(1回生)が2代目同窓会会長に選出されました。そして、平成9年

文書: 完了。

飛翔OB会

同窓会
報

平成9年3月1日
第4号



自己実現の場として・・・

同窓会会長 熊谷 雄一

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございませう。そして、同窓会飛翔OB会に入会される事を心より歓迎いたします。皆さん一人一人が多岐の思い出を胸に、新たな進路に向かって行く事と思えます。三年間の貴重な体験から得た実力に自信を持ち、恩師への感謝の気持ち忘れず、そして、育んだ友情を何よりも大切にしながら、自分の夢の実現の為に遅く歩んで行く事を心より願っております。

さて、皆さんが入会する同窓会は、一昨年に二十周年を迎え組織の充実を図り、多彩な事業を展開しております。特に昨年は、少子化社会等の影響により、生徒募集において、厳しい状況にある母校への支援の一つとして、デリー東北新聞朝刊に、一面広告を掲載いたしました。これは、本校卒業生が、久しぶりに母校を尋ね、校長先生に現況をお聞きするというストーリーを用い、イラストには、本会員で、美術コース六期生の川端有紀子さんが描いた、楽しい学校生活が想像できるようなユニークな絵を使用させていただきまし

事務局より

- ① 期生会を開催した回生には本部から、補助金5,000円が支給されますのでご連絡下さい。
- ② 飛翔OB会新聞の原稿を募集しております。近況報告等ある方は事務局までご連絡下さい。
- ③ 住所、電話番号、勤務先等に変更がありましたら、はがき又は電話にて事務局までご連絡下さい。

同窓会事務局
〒031 八戸市類家五丁目16-20
住吉治彦方
TEL・FAX 0178-46-1571
電子MAIL smys5061@miconet.or.jp

動内容をより多くの会員の方々に認識していただく目的と同時に、本格的なマルチメディア時代を迎えるにあたり、会員のインターネットに対する意識を高めてもらう事も意図しております。このホームページからは、同窓会沿革、本部日より、事務局日より、会員からのメール等を開く事ができます。ホームページ作成に当たっては、やはり、本会員で、第六回卒業生であり、株式会社ソフトウェア・ファクトリー社長の西村英士さんをお願いいたしました。このように、我々の事業の一つ一つが、それぞれの得意な分野を活かした手作りであり、自己実現の場であるのです。本会では、同じ学び舎を共にした同志が、卒業後もお互いに刺激し合いながら、切磋琢磨をして来たるべき二十一世紀の国際社会の中で、あるいは、大きく発展しつつある地域社会の中で、それぞれが活躍できる貴重な人材に成長していく事を大きな目標にしたいと思っております。

今後多種多様な事業を展開してまいります。皆さんも是非、積極的に参加してください。皆さんとお会いできる日を楽しみにしております。お世話になった母校発展の為に、そして、自分自身の夢を実現させていく為に、大いに語り合い、共に歩んで行くようではありませんか。



第21回定例総会を開催

三代目同窓会会長 熊谷 雄一氏 全会一致で承認

平成八年八月十日午後六時より八戸パークホテルにおいて、「第二十一回八戸工業大学第二高等学校同窓会総会」が開催されました。

田中 泉会長の挨拶の後に議題の審議が行われました。

「第一号議案 平成七年度活動報告及び会計報告」
「第二号議案 平成八年度活動報告及び予算案」
以上、石塚利孝渉外より報告があり、全会一致で承認されました。

「第三号議案 同窓会規約一部改正の件」
より一層の同窓会活動の円滑化を計る事を目的として、住吉治彦顧問より主旨説明がなされ、全会一致で承認されました。

「第四号議案 役員改選の件」
田中 泉会長より主旨説明がありました。特に今回は任期満了に伴う役員改選を行い、三代目同窓会会長に熊谷雄一氏(6回生)が、満場一致で選出されました。引き続き、新会長から新役員を紹介があり、全て承認されました。新役員は次の通りです。

「役員改選の件」
田中 泉会長より主旨説明がありました。特に今回は任期満了に伴う役員改選を行い、三代目同窓会会長に熊谷雄一氏(6回生)が、満場一致で選出されました。引き続き、新会長から新役員を紹介があり、全て承認されました。新役員は次の通りです。

「役員改選の件」
田中 泉会長より主旨説明がありました。特に今回は任期満了に伴う役員改選を行い、三代目同窓会会長に熊谷雄一氏(6回生)が、満場一致で選出されました。引き続き、新会長から新役員を紹介があり、全て承認されました。新役員は次の通りです。



新役員メンバー

- (1) 会長 熊谷 雄一 (6回生)
- (2) 副会長 田野岡嗣典 (2回生)
- 佐々木睦生 (4回生)
- 関野 洋史 (10回生)
- (3) 事務局長 住吉 治彦 (0回生)
- (4) 事務局長 住吉砂津貴 (6回生)
- (5) 専務理事 石塚 利孝 (3回生)



第21回同窓会出席者一同で記念写真



- (6) 常任理事 中道 順子 (4回生)
- 前野 雅彦 (7回生)
- 渡邊 育子 (11回生)
- 荒谷 道子 (14回生)
- 川端有紀子 (14回生)
- 大久保 平 (20回生)
- 林上 正憲 (20回生)
- (7) 監事 石上 正則 (0回生)
- 坂下 淳一 (5回生)
- (8) 顧問 中屋敷貴史 (1回生)
- 田中 泉 (1回生)

総会終了後懇親会が開かれ、初めに熊谷雄一新会長の挨拶があり、その中で「諸先輩が多くいる中で新会長に任命され、恐縮しますが、母校発展と会の大いなる発展の為に努力しますので、皆様のご協力をお願いしたい」と述べました。

その後新会長より、五期十年にわたり、同窓会長として会を運営した田中 泉氏に花束贈呈が行われました。

懇親会は、二十一回生を中心に大いに盛り上がり、全員和やかな雰囲気の中で、最後に校歌を全員で合唱し、お開きとなりました。

規約一部改正

- 第四条 (3) 書記2名、(4) 会計2名、(5) 渉外3名を削除し、
- (3) 事務局長1名、事務局長1名、(5) 専務理事1名、
- (6) 常任理事若干名、(7) 監事2名を新設する。

受賞

本校の山田静校長先生は、平成八年度「八戸市功労者」を受賞し、去る十一月六日に表彰されました。同窓会では十一月二十二日学校を訪問し、記念品を贈呈しました。

新幹事の紹介

七月七日幹事会において、
内村 敏之 (4回生)
大嶋 東 (14回生)
十月四日幹事会において、

第8回卒業生の木村克之さんが、第37回デーリー東北新春短編小説で見事一席に入選されました。題名は「窓」で、アメリカで再会した難聴者の男女の悲哀を描いた作品です。今後のご活躍をお祈り致します。



「ピンクレディー男人生を振り返る」前編

同窓会副会長 佐々木 陸 生

母は言った。「最近、大学卒業しても就職口ないんだってよ。ましてや、学校の先生なんかは余ってるってよ」と言ったかどうかははつきり覚えていないが、今から約十八年前の高校三年の時に、母にそんな事を言われた記憶がある。

その夢の実現に向け、高校三年の時に「大学進学クラス」にクラス替えになり、自分の目標に向け意気揚々と、勉強にスポーツに遊びに毎日駆り抜けたものだった。ところが、そこへ冒頭紹介した母の言葉ノショックと言うより、落ち込んだと言うより、悩まされる言葉だった。

確かに、自分の学力では三流私立大学が関の山で、一流私立は勿論、国立なんて口にするのはおろか、頭にイメジするのさえ恐れ多い存在だった。そんな私が「果たして本当に教師になれるのだろうか？」

「母親の言うように卒業しても就職口もないかも知れないし、例えば、探組んでいこうと思っっています。拓殖大学在学中

母は言った。「電電公社（今のNTT）の試験を受けなさい。知っている人に話しておいたから・・・」それは、当時電電公社に勤めていた母が、私が二無二教師への道を追い続ける姿に愛想をつかしたのか、はたまた海より深い親心で別の道を説いてくれたのかかわらないが、その母の言う事も一理あると少しずつ気がついていった私は、電電公社の入社試験を受ける事にしたのだ。

電電公社と言えば、昔で言う三公社五源業の一つで準公務員。おもしろい話だし給料もいいと聞く。ただ、その頃はまだ夢見る十八歳。自分の目標に向かって突き進む姿勢が残っていた。しかし時が経ち、一次試験合格の通知が届き、二次試験、三次試験に望まなければならぬ時期が来た頃には「電電公社もイイナ」という気持ちの頭の中の半分を占めるようになったのは事実だ。

そして二次試験にも合格、内定と言う段階までこぎつけたのだ。後は三次試験の面接で「やっぱりやめます」と言うか、「一生懸命働きます。よろしくお願いします」と言うか、十八歳の少年には過酷で、しかも重要な

☆☆会員からのメール☆☆

（この記事はホームページに掲載しております）

千葉 暢威 21回生

苦の毎日です。体力だけがたよります。

宝塚造形大学在学中

山口 力也 21回生

社会福祉学科サークルで手話を習っています。道都大学在学中

小林 勇氣 21回生

渡米して一ヵ月、だいぶ馴れてきました。米ワシントン州在住

苦米地 牧子 21回生

学校では教養を学び、夜はバスケットで毎日明け暮れております。

岩手医科大学在学中

深沢口 牧子 20回生

臨床実習で忙しい日々を送っております。十和田准看護学校在学中

馬渡 奈穂 18回生

最近、韓国国際コミュニケーションサークルに定が決まりました。後は卒業に向けて卒論に取り

高嶋 桂子 15回生

就職して三年目、元気で頑張っています。(株)フィッシュランド勤務

工藤 文一 12回生

現在五戸支局で、事業所兼住家に一人暮らしです。デリーー東北新聞社勤務

古川 (糸坪) 千恵子 12回生

産休中で専業主婦です。平成八年二月十七日に男子が誕生しました。蛸ノ浦小学校勤務

大平 (山崎) 直子 7回生

充実した独身生活も終わり、昨年からステキなパートナーと共に楽しい毎日です。主婦

田村 (夏堀) 由香里 6回生

十二月十三日、横浜市イギリス館でジョイントコンサートの予定です。皆様のご来場をお待ちしております。

ビクターテクニクス 音楽教室講師

(平成八年七月現在)



二高祭でピンクレディーを踊る筆者一左一

もう一つの橋はコンクリート製の、頑丈で舗装された幅の広い安定した、安心して渡れる橋。崩れる心配はないが、自分の将来像とはとうてい掛け離れた場所へ着く橋。

あなたならどちらを選びますか？

又、私はどちらを選んだのでしょうか？

この続きは、次回の「ピンクレディー男人生を振り返る」(後編)で又語らせて下さい。

(東洋大学卒。平成四年UターンでNTT八戸支店に勤務。現在に至る。)

卒業生の 八工大二高探検記

なつかしの二高を訪ねてみたら、あいかわらずイキイキしている後輩たち。
 来年年にかが変わるときいて、興味いっぱい。そこで、
 八戸市の功労賞をいただいて、テレている校長先生に質問してみました。



イラストレーション 川端有紀子(昭和63年度・美術コース卒業)

みつけよう 未来・色 みつめよう 自・分・色

Q1. どんなコースがあるのですか？

A1. 来年年は**カレッジコース**、**情報ビジネスコース**、**美術コース**の3つとなります。
カレッジコースは、大学・短大・医療系専門学校などへの進学を考える諸君のためのコースです。
情報ビジネスコースは、OA機器の実習や体験学習をとおして自分の可能性を探り、専門学校進学や就職を考える諸君のためのコースです。
美術コースは、美術が好きで、美術大学や短大などへの進学を考える諸君のためのコースです。

Q2. 卒業後の進路はどんなところがあるのですか？

A2. 大学・短大などへ進学する諸君も多いのですが、就職してすぐ社会で活躍する人もいます。

Q3. あいかわらず学校行事はにぎやかですか？

A3. 夏休み前に、1週間にわたっておこなう球技大会・文化祭・体育祭は、とても楽しいイベントがいっぱいです。また、夏休みにカナダで実施される短期留学は毎年好評で、2年続けて参加した人もいますよ。その他、第4土曜日には、希望者のための、学力や放課を身につける講座も準備されています。

Q4. もっと詳しく二高のことを知りたいのですか？

A4. 遠慮なく学校に電話して下さい。その他にもインターネット・ホームページを開設しましたから、アクセスすると最新情報に触れることができますよ。ドンドン利用して下さい。

本日、同窓会のインターネットホームページ開設
 二高や同窓会にかんする情報がいっぱいです！

同窓会アドレスは www.miconet.or.jp/koudai2
 二高アドレスは <http://kodai2.com>

八戸工業大学第二高等学校

八戸工業大学第二高等学校同窓会 会長 照谷 健一
 事務局 八戸市類家五丁目16-20
 事務長 住吉 治彦 TEL:03178-46-1571

八戸工業大学第二高等学校 校長 山田 耕
 八戸市大字妙字大開67番地
 TEL:0178-25-4311/FAX:0178-25-0568

ホームページ作成協力者芳名

・ ㈱ソフトウェア・ファクトリー 代表取締役 西村 英士様 (6 回生)

・ 画 家 川端有紀子様 (14 回生)

◇新聞広告寄付金協力者芳名◇

石上 正則様0000	佐川 孝義様0000	住吉 治彦様0000	田中 泉様010B
中屋敷貴史様010B	泉 正彦様 020A	木村 康子様020B	関川 真一様020C
橋本 収史様020C	石塚 利孝様030A	古沢 正史様030B	小野 善一様040B
佐々木睦生様040B	高森 敏様 040B	中道 順子様040B	藤田 伸二様040B
内村 敏之様040C	岩淵 義昭様040D	佐々木 淳様040D	金井 英哲様050A
坂下 淳一様050A	木村 孝紀様050B	熊谷 雄一様060A	小森 広様 060A
住吉砂津貴様060A	丸井 祐子様060A	四戸壮一郎様060A	四辻 光江様060A
丸井 芳胤様060B	村田 宗久様060B	小山 真央様070A	前野 雅彦様070A
上野 康代様070B	山崎千登勢様080E	久慈 安子様1001	河村 陽基様1003
高山 京子様1003	植村 昭雄様1005	関野 洋史様1006	石橋 督介様1102
鈴木 稔彦様1102	渡邊 育子様1102	和田 亘輔様1102	沢代 宣幸様1105
成田 章様 1201	下村 晃一様1202	扇谷 裕子様1202	工藤 文一様1203
畠山 絵里様1203	泉山 隆様 1206	木村 浩明様1301	住吉 貴子様1301
後藤 静江様1302	細越 晶子様1304	山内 公暁様1403	槻館正一郎様1407
川端有紀子様1408	荒谷 道子様1409	北 恵太郎様1504	高嶋 桂子様1504
重野 修一様1601	三浦 治朗様1602	籠田 朋子様1603	布施 裕美様1608
大谷地希代子様1701	中村美紀子様1702	中里 守 様1702	東 孝昭様 1803
馬渡 奈穂様1803	小泉 カノ様1804	和井田聡子様1805	千葉 貞治様1806
岩崎 裕介様1901	竹内 三代様1903	西村 弘和様1903	三浦裕美子様1904
北村 純敏様1905	石原 輝朗様2001	大久保 平様2001	清水 貴夫様2002
長根 博孝様2002	中村絵美子様2003	林上 正憲様2005	春日 貴信様2005

八戸パークホテル様

※平成8年11月24日付デーリー東北新聞の一面記事に記載致しました。

本年二高出願生 2,331名となり、昨年に比べて 226名もふえました。また、平均倍率も9.32倍と県内で1番高く、しかもほかの学校の志願倍率が下がっている中で、唯一上がっております。これも新聞広告の効果と同窓会役員一同喜んでおります。

皆様のご協力に心から感謝申し上げます。

関東支部同窓会支部長

高森 敏



皆さん、御卒業おめでとうございませう。

思い出せば十八年前私も皆さんと同じように、思い出多き八工大二高を卒業しました。と言

う事は、何と、私は、皆さんが生まれ年に高校卒業を迎えた事になります。このジェネレーションギャップを感じつつ、

又、そのギャップを跳ね返そうと、年に一度の関東支部同窓会の総会を企画し、楽しみにしている一人でもあります。

私は高校卒業後上京し、在京の大学に進学、在京企業に就職して現在

に至っています。今は、故郷を離れる事八百キロ、山梨県甲府市在住の転勤族で、女房一人と倅二人に手を焼く？毎日です。

卒業直後、十八の頃は、気力体力共に漲り、怖いもの等何もなく、そして自由を手に入れたつもりで居ました。自由とは、楽しい事ばかりではない事を知りませんでした。自由とは、責任を伴うものなのです。法的には、二十歳を大人として

いますが、実は、自活を始めた十八歳の頃こそ、自分にとって大人の

第一歩だったのではないかと思います。しかし、それを認識できないまま、自由を貧り、結果は惨憺たるものでした。よくぞ進級できたものだと

思った一年目。自由を駆使して、少し乱れた二年目。そして迎えた二十歳の成人式。十八歳、十九歳は、大人へのプロローグであり少年から青年への準備期間なのかもしれ

ません。時代は変わっても、それは同じじゃないのかなと思います。君達も大人へのプロローグに差し掛かっているだけで、だから失敗も許され

ています。これからも先生方の教えを忘れずに、努力し自分の道を行んでいきたいと思ひます。

「高校生活で得たこと」三年前、何もわからず二高へ入学した。私にと

「数々の思い出と」あつという間の三年間でした。今までの毎日を振り返ると、本当に様々なことを思い出します。普段の授業、汗と涙の部活動、修学旅行や二高祭、皆、一丸となり勝利を納めた体育祭など、数えあげればきりがありません。どこに沢山の出来事があり、それらのすべてが強く心に残っています。私は二高で三年間を過

る(おいしい、あまり大事な事はやんなよ)そんな最高の時を、有意義に過ごして頂きたいと思ひます。

今や年齢的には中年に差し掛かった？親のある私ではあります。若いスタッフと共に関東支部を運営しております。今年、関東支部も発足二十周年の節目であり、来べき総会に備えていま

す。故郷を離れ、進学、就職する皆さん、私達と一緒に、東京での再会を楽しみましょう。当日は、母校の先生方を大勢御招待する事になっておりますので、共に盛り上がり明日への活力にしてください。(株式会社栄電山梨営業所所長)

「高校生活で得たこと」三年前、何もわからず二高へ入学した。私にと

「数々の思い出と」あつという間の三年間でした。今までの毎日を振り返ると、本当に様々なことを思い出します。普段の授業、汗と涙の部活動、修学旅行や二高祭、皆、一丸となり勝利を納めた体育祭など、数えあげればきりがありません。どこに沢山の出来事があり、それらのすべてが強く心に残っています。私は二高で三年間を過

「数々の思い出と」あつという間の三年間でした。今までの毎日を振り返ると、本当に様々なことを思い出します。普段の授業、汗と涙の部活動、修学旅行や二高祭、皆、一丸となり勝利を納めた体育祭など、数えあげればきりがありません。どこに沢山の出来事があり、それらのすべてが強く心に残っています。私は二高で三年間を過

「数々の思い出と」あつという間の三年間でした。今までの毎日を振り返ると、本当に様々なことを思い出します。普段の授業、汗と涙の部活動、修学旅行や二高祭、皆、一丸となり勝利を納めた体育祭など、数えあげればきりがありません。どこに沢山の出来事があり、それらのすべてが強く心に残っています。私は二高で三年間を過

「数々の思い出と」あつという間の三年間でした。今までの毎日を振り返ると、本当に様々なことを思い出します。普段の授業、汗と涙の部活動、修学旅行や二高祭、皆、一丸となり勝利を納めた体育祭など、数えあげればきりがありません。どこに沢山の出来事があり、それらのすべてが強く心に残っています。私は二高で三年間を過

「数々の思い出と」あつという間の三年間でした。今までの毎日を振り返ると、本当に様々なことを思い出します。普段の授業、汗と涙の部活動、修学旅行や二高祭、皆、一丸となり勝利を納めた体育祭など、数えあげればきりがありません。どこに沢山の出来事があり、それらのすべてが強く心に残っています。私は二高で三年間を過

「数々の思い出と」あつという間の三年間でした。今までの毎日を振り返ると、本当に様々なことを思い出します。普段の授業、汗と涙の部活動、修学旅行や二高祭、皆、一丸となり勝利を納めた体育祭など、数えあげればきりがありません。どこに沢山の出来事があり、それらのすべてが強く心に残っています。私は二高で三年間を過

結婚しました

岩淵 義昭(4回D組) 未婚第一ホーム 取締役社長

伊藤 智恵(7回D組) (旧姓 黒川)

関野 洋史(10回6組) せきのドラックストア

渡邊 育子(11回2組) (旧姓 沼田) 本店勤務

松島 暁子(12回1組) (旧姓 山野内)

入倉 昌子(12回2組) (旧姓 小澤)

ミサワホーム北日本(株) 八戸営業所勤務

古瀬 純一(15回5組) 割烹銀波勤務

訃報(平成8年)

鳥 達司(0回)

館花瑞郎(5回C組)

穂積千恵子(8回A組)

佐藤義泰(16回2組)

川村恭一(18回4組)

野月 優(21回9組)

電話〇三三三二五一一

電話〇一七八一四三一一

平成八年度同窓会新幹事決定

八戸・関東地区で二十一名

平成八年度卒業生(第二十二回生)の中から、二十二名の同窓会幹事が選出されました。クラスにより進路先に片寄りがあるため、例年のように八戸および関東地区の幹事を、一名ずつ選出できないクラスもありました。でも心配はしていません。それぞれのクラスで相互に協力しあ

- 一組 梶浦昌之
- 二組 本間健之
- 三組 高村温子
- 四組 山内寛子
- 五組 秋山泰代
- 六組 松山麻里子
- 七組 大澤光徳
- 八組 佐々木文子
- 九組 川口貴子
- 十組 吉田直史
- 十一組 橋本春美
- 十二組 泉山ひろ

- 中里幸美
- 西館裕之
- 川本久美
- 壬生絃子
- 工藤麻里子
- 佐々木拓史
- 木村誠
- 谷地陽子
- 元澤陽論
- 大山泰司

- 第二十二回同窓会総会
- 平成九年八月十六日(土)十八時
- 八戸パークホテル(八戸市吹上二丁目十五)
- 電話〇一七八一四三一一
- 会費 二千元

- 第二十二回同窓会総会
- 平成九年五月二十四日(土)十七時四十分
- ホテル聚楽(東京都千代田区神田淡路町二)
- 電話〇三三三二五一一
- 会費 二千元